

北海道立農業試験場報告

第 8 号

北海道における馬鈴薯の細菌病に関する研究

昭和33年2月

北海道立農業試験場

本報告には技師成田武四の提出した北海道
における馬鈴薯の細菌病に関する研究の成績
を登載した。

昭和33年2月1日

北海道立農業試験場長
農学博士 桑 山 覚

北海道における馬鈴薯の細菌病に関する研究

技師 農学博士 成 田 武 四

目 次

I 緒 言	2
II 馬鈴薯輪腐病	3
(1) 欧米各国における本病の発生沿革	3
(2) 北海道における本病の発生沿革	3
(3) 北海道における本病の発生現況	5
(4) 府県における本病の発生現況	6
(5) 本病による被害実態	7
(6) 本病の病徴	9
(7) 本病の診断法	10
(8) 肉眼検診によつては症状を判定することの不可能な罹病株の発生する程度及び 地上部症状と塊茎症状との発現する割合	15
(9) 本病病原細菌の主要性質	17
(10) 本病病原細菌の寄主範囲	19
(11) 本病病原細菌の寄主体侵入門戸及び組織内移動	20
(12) 本病の伝染経路	22
(13) 本病発生及び被害度に及ぼす環境条件その他の影響	24
(14) 本病と馬鈴薯品種との関係	24
(15) 本病防除対策とその実施効果及び本病発生はまだ根絶しない理由	26
(16) 本病の発生現況に鑑み今後特に注意すべき防除対策	36
III 馬鈴薯青枯病	38
(1) 本病の北海道における分布とその被害	38
(2) 本病の北海道における発生沿革	39
(3) 本病の病徴	40
(4) 本病病原細菌の分離及び接種試験	43
(5) 本病病原細菌の主要性質	46
(6) 北海道産馬鈴薯青枯病菌の系統	49
(7) 本病の伝染経路	50
(8) 本病の発生と環境条件との関係	51
(9) 本病と馬鈴薯品種との関係	54
(10) 北海道における本病発生の特異相についての検討	59
(11) 本病防除法に関する考察	62
IV 馬鈴薯軟腐病	63
V その他の細菌病	65
VI 総括及び論議	66
VII 摘 要	70
文 献	74
Résumé	78